

TOPIC

企業動向

ワミレスコスメティックス(本社・横浜市港南区、瀬田浩一社長)は、



きものショーのようす

11月15日〜17日に横浜大さん橋国際客船ターミナル(神奈川県横浜市)で開催された「ヨコハマ「絹フェス」 in 大さん橋」を特別協賛した。17日には、同社が毎年協賛しているきものショー「日本の美を愛する」が催され、同社のメイクサポーターチームが舞台裏を

「絹フェス」は、明治以降の日本の近代化に寄与した絹、生糸の貿易に關連して、横浜が集積地として大きな影響を与え、上州(群馬)や信州(長野)とつながって「日本のシルクロード」である。13時、15時の2回開催された。ショー

最終日に行われたきものショー「日本の美を愛する」をはじめ、これまで数々のイベントのバックアップするためのレクチャー受講、現場での実績等

ワミレス 横浜の「絹フェス」特別協賛

＝出展ブースでブランド訴求＝

きものショーをサポート

担ってきた歴史的経緯にちなみ、四季折々を彩った3回目。主催はヨコハマ「絹フェス」 in 大さん橋実行委員会、ワミレスは特別協賛企業として参加した。会場では、全国各地の絹の伝統工芸品と絹の製品を展示するブティンクビューティーが多数出展されたほか、ワミレスでは同社化粧品を試用できるメイクブースを出展し、スタッフが発来場者にメイクアドバイス等を行った。また、コラボレーション企画として「ワミレラスティン

では、四季折々を彩った着物をまとったモデルが舞台上で登場し、イベント「絹フェス」 in 大さん橋実行委員会、ワミレスは特別協賛企業として参加した。会場では、全国各地の絹の伝統工芸品と絹の製品を展示するブティンクビューティーが多数出展されたほか、ワミレスでは同社化粧品を試用できるメイクブースを出展し、スタッフが来場者にメイクアドバイス等を行った。また、コラボレーション企画として「ワミレラスティン

同イベントでも毎回あり、ふさわしいと認められた者がWLBとしての活動が認められる。日光東照宮(栃木県日光市)や鶴岡八幡宮(神奈川県鎌倉市)等で開催される着物イベント「日本の美を愛する」や、昨年10月には、福島県郡山市で開催された鶴岡八幡宮L Bの活動は、社内や組織内での技量向上という観点に加え、会員が培ってきた技術・ノウハウを外部の舞台で実践するという意味合いを兼ねている。立ち上げ当初は他のメイクサポーターとの技量の差に悩んだ時期もあったようだが、研鑽を重ねた結果、「ワミレス」なごうだが、研鑽を重ねるモチベーションも高まっている。さらに、WLBのメンバーは、元々がスキンケア化粧品企業の会員であることから、モデルの肌の腕前が披露されるといって達成感は、社内イベントでは得ることができない経験で、バックステージ内での美容チームと「他流試合」を重ねることで、メンバー自身が技術レベルを確認し、さらなるレベルアップを図



出展ブースではメイクアドバイザーも

「WLB」の活動は、同社の会員にとって1つの大きな訴求ポイントとなっている。